

組合だより

【 第365号 令和6年11月 日本羊腸輸入組合 】

10月の理事会等

○10月は、理事会等の開催はありませんでした。

10月の事務局活動

○組合員関連

・天然腸輸入報告統計協力12社に対し、令和6年9月分の結果報告と令和6年10月分の報告依頼を行いました。

○関係省庁・団体関連

・農林水産省動物検疫所よりニュージーランドの天然ケーシング処理施設の一部削除、米国の天然ケーシング新規処理施設の追加お知らせがありました。

○その他

・CNSCA からの要請により11月7日に湖南省長沙で開催される「中国天然腸衣高品質発展協力フォーラム」に松永理事長のお祝いメッセージを発送しました。
・10月22日 公認会計士により令和6年度前期分の会計監査が行われました。

統計 *統計の詳細は組合ホームページで御確認下さい。

【財務省貿易統計】

令和6年9月の天然ケーシング輸入量は、次のとおりです。

- ・総輸入量: 322.5t(前月比+53.6t、119.9%／ 前年同月比+24.1t、108.1%)
- ・中国原産: 199.8t(前月比+35.4t、121.6%／ 前年同月比△19.7t、 91.0%)
- ・豪州原産: 62.1t(前月比+21.1t、151.6%／ 前年同月比+43.7t、336.9%)
- ・NZ原産 : 53.9t(前月比+ 9.6t、121.7%／ 前年同月比+15.8t、141.4%)

【ソーセージ生産量(日本ハム・ソーセージ工業協同組合調べ)】

令和6年9月のソーセージ生産量は、次のとおりです。

- ・ソーセージ類合計生産: 24,571.0t (前年同月比 98.1%)
- ・ウィンナーソーセージ: 18,769.4t (前年同月比 100.5%)
- ・フランクフルトソーセージ: 2,524.4t (前年同月比 88.1%)

HP更新内容(統計関係を除く)

*更新内容の詳細は組合ホームページで御確認下さい。

- ニュージーランドの天然ケーシング処理施設の一部削除(施設番号 CASE89)について(農林水産省動物検疫所からのお知らせ)

<https://www.maff.go.jp/aqs/tetuzuki/facility/casing-facility.html>

- 米国の天然ケーシング新規処理施設の追加(施設番号 M1721)(農林水産省動物検疫所からのお知らせ)

<https://www.maff.go.jp/aqs/tetuzuki/facility/casing-facility.html>

参考情報・お知らせ

- 2025年版の卓上カレンダーをお申込みいただきました組合員の皆様ありがとうございました。11月上旬に皆様のお手元に届く予定ですので、よろしくお願いいたします。

- 第3回 JNSCA セミナー開催のご案内

12月4日(水)14時から第3回 JNSCA セミナーを開催します。今回は、「動物検疫所の概要について」と題して、農林水産省動物検疫所 上地 幸子畜産物検疫課長より、動物検疫所の概要について講演していただきます。天然腸を輸入する際には必ず動物検疫所の検査が必要になります。その検疫の仕組みや天然腸を輸入する時に気をつけるべきこと等を解説いただきます。申し込みは10月17日付で会員の皆様にメールに添付しました用紙にてお願いいたします。沢山の参加をお待ちしていますので、宜しくお願いいたします。

今後の主な予定

- 11月 5日 組合創立記念休業
- 11月14日 令和6年度第4回理事会
- 12月 4日 第3回 JNSCA セミナー
—令和7年(2025年)—
- 1月15日 令和6年度第5回理事会(賀詞交歓会を予定)

以上